

	<p>第 86 号 発行日 平成 30 年 7 月 21 日 発行所 大分県要約筆記サークル 「陽ざしの会」 発行者 小寺 淑子 事務局 久保田安紀 (HP http://hizasi.web.fc2.com)</p>
---	---

第50回大分県ろうあ者福祉大会

陽ざしの会に感謝状

さる3月4日(日)に開催された第50回「耳の日記念」大分県ろうあ者福祉大会において、大分県聴覚障害者協会から陽ざしの会に感謝状が授与されました。

要約筆記に携わる私たちへのエールと捉え、聴覚に障害を持つ方たちの聞こえの権利擁護のため、これからも切磋琢磨していきましょう。



「おもしろい」 「おもしろい」 「おもしろい」
お互いの立場を思いやって



平成30年度 新体制スタート

平成30年度陽ざしの会定期総会が4月21日（土）午後1時から大分県総合福祉会館で開催されました。会員36名中出席19名、委任状16名、計35名の出席で総会成立となりました。

●小寺会長あいさつ



●来賓あいさつ



大分県聴覚障害者協会 理事
奈須 博幸 氏



大分県難聴者協会
麻生 敦子 氏

総会に参加した 吉野さんにインタビュー



- ・うみたまごでの字幕リサーチ活動や防災マニュアルの作成など、昨年度のいろいろな活動が報告されました。
- ・会則については、副会長の有無は適宜とする文言の追記が承認されました。

総会に参加しました。

久しぶりの陽ざしの会でした。家を出るときは、何となく心ウキウキでしたが、近づいてくると、知っている人はいるだろうか、場違いではないだろうか、やっぱり帰ろうか等悪いイメージが湧いてきます。道中約1時間。色んな事が脳裏をよぎりました。

総会会場では、皆さんが当たり前のように迎え入れてくれました。懐かしい顔、初めて見る顔、様々でしたが活気に満ちていました。陽ざしの会は時代に沿って前へ進んでいるんだなと思える総会でした。皆さんこれからもよろしくお願いします。（吉野 亮）



新役員紹介・あいさつ



今年は設立 30 周年の節目の年。
温故知新ではないけれど、諸先輩方の要約筆記にかけける思いに触れ、私たちの在り方を見つめる 1 年にしたいものです。
会員みなさま、どうぞご協力をお願いします。

会長 小寺 淑子



新役員のみなさん

「陽ざしの会」が設立 30 周年を迎えることになりました。30 周年の準備をしていくなかで「設立当初はこんなことをしていた」と話を聞くと、会の今があるのも私達の先達のおかげだと強く思うようになりました。

記念行事が無事に終われますように会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

事務局長 久保田 安紀

小寺会長を盛りたて、陽ざしの会に携わっている皆さまにとって居心地の良い場所になれるよう、務めさせていただきます。

今年は 30 周年記念イベントもありますのでご協力よろしくお願い致します。

会計 山口 智子

昨年に引き続き、広報部を担当します。会の活動や皆さんの笑顔をたくさん伝えられるような、楽しい紙面にしていきたいと思ひます。

よろしくお願い致します。

広報部部長 南波 史恵

今年度の手書き研修部は「模擬派遣」「要約技術の向上」をテーマに派遣経験のない方も機材に強くなり、技術面でも自信を持てる学習に、と考えています。私も皆さんと一緒に学習し成長できればと思ひます。

手書き研修部部長 久松 久仁子

パソコンはトラブルがつきものです。「トラブルは次につながる重要な答えがあります」共有し答え探しをしていきましょう。

そして常に Windows/lptalk の更新を忘れずに、現在のニーズに沿った新しいことを取り入れ、皆さんの希望に答えられる学習会を一緒にやっていきましょう。

パソコン研修部部長 仲摩 由美子

今年は陽ざしの会設立 30 周年の節目。年間行事の交流会も楽しい内容を考えていますし、30 周年記念の食事会も盛り上げていきたいと思ひています。

不慣れで至らないところもあると思ひますが、楽しくお仕事を全うしていきたいと思ひています。

部員の皆さまの協力と、会員の皆さまのご参加よろしくお願い致します。

企画部部長 梅崎 照美

◆会計監査は、河井美恵さんと小野和子さんが就任しました◆



春の学習会&交流会

平成30年3月17日、聴覚障害者センター研修室において、恒例の交流会を行いました。でも、いつもの交流会とは様子が違うような・・・？

春の交流会を企画するにあたり、派遣経験の少ない会員のために、派遣を体験してもらいたいという研修部の要望で、合同学習会兼交流会という形になりました。

模擬派遣のメンバーは研修部で選出。本番さながらで、準備から会員にやってもらうといったものでした。先輩たちのサポートの下、緊張の模擬派遣がスタート。どうにか学習会を終え、あとは楽しい交流会。参加者は難聴者4名を含め全部で18名でした。

午後の交流会では、午前中の緊張した雰囲気とは打って変わって美味しいお弁当を堪能し、和気あいあいとお喋りに花を咲かせました。



模擬派遣を体験して

森崎 百合子

未だ派遣経験のない私にとって、3月17日の学習会は待望の模擬派遣。開催を知らせるメールは、集合時間を決めることに始まり、機材の準備など1から自分たちでするといった内容でした。

そのメールの文字は事務的で、突き放されたようにも感じられましたが、「習うより慣れろ」という研修部からの愛の鞭だったのですね。自分の甘さを痛感しました。

途方に暮れる私に、講習修了後そのまま現場に出て苦労したことや、実践の前に学習会で体験できるのは貴重であることや、要領を丁寧に教えてくださった先輩。広報部の作業の合間に機材の準備を教えていただいた先輩方、本当に有り難かったです。

不安が和らいで迎えた当日は私のパソコンの不具合。ドタバタで始まった情報保障はボロボロで、反省点ばかりでしたが、これからどんどん経験して、早く上達したいという気持ちで一杯になりました。

その後の交流会、緊張から解放された後のお弁当の味は格別。新人3人を交え、自己紹介がスタート。途中、花の名所案内のような話題になってしまうことが笑えました。

それからビンゴ大会。大小様々な品選びに大いに盛り上がりました。貴重な経験と楽しい企画をありがとうございました。

お弁当美味しいな♪



模擬派遣を終え、一安心

シナプソロジーと交流会& 災害時の非常食について知ろう



6月16日(土)身体障害者福祉センターにおいて、シナプソロジー交流会が開催されました。陽ざしの会会員14名、非会員(夢サラダ、青年部、他)4名の合計18名で交流をいたしました。

昨年7月のシナプソロジー交流会に引き続き、企画部長の梅崎さんが講師を務めました。「シナプソロジー」とは、「2つのことを同時に行う」「左右で違う動きをする」といった普段慣れない動きで脳を適度に混乱させ、脳の活性化をはかるプログラムです。



今回は「無限の握手」から始まり、「ウォーミングアップ」「4動作」「色を読んで」と笑いと混乱(?)の中、楽しい時間が過ごせました。



シナプソロジーのメニューはまだまだあるとのこと、また違った体験がしたいと思いました。

脳と体を使った後は、もう1つのお楽しみ♪

今回は「非常食」と「ローリングストック」の食べ比べです。



「ローリングストック」とは、災害時、ライフラインが復旧し始めてから活躍する食品で、缶詰やレトルト食品などを備蓄し、製造日の古いものから消費し、使った分を補充して一定の食料を確保しておこうというものです。

さてさて、お味の方はどうだったのかな～？

おお～
この餅
のびる
わ～♪



脳が劣化している気がします。お腹いっぱい食べられました。

青年部と合同でシナプソロジーが企画できると面白そうです。

アンケート

シナプソロジー楽しかった。家でも子どもと一緒にやってみたい。
非常食も今度買っておこうかな。



ご参加いただいた皆さま、アンケートにもご協力いただきありがとうございました。たくさんの方に参加していただけるよう、これからも楽しい企画を考えますので、どうぞよろしくお願ひします。

平成 30 年度 陽ざしの会・活動計画

《月例会・専門部活動》

月例会は第 3 土曜日の 13 時～14 時です。



月/日	月例会会場	研修部		企画部	広報部
		パソコン	手書き		
5/19	スタジオ	障スポ 準備 ホワイトボードの練習等			
6/16	会議室	IPtalk67 の説明& 連携	要約技術 模擬派遣	シナプソロジー と交流会	
7/21	会議室	前ロールについて	要約技術 模擬派遣		第 86 号発行
8/18	会議室	要約技術・模擬派遣 2人ノートテイク・会議など			
9/15	会議室	関係	要約技術 模擬派遣		
10/20	会議室 スタジオ	iPad、Wi-Fi を使っ た情報保障	ノートテイク 医療など	交流会予定	
11/17	会議室 スタジオ	模擬派遣	要約技術 模擬派遣		第 87 号発行
12/15	会議室 研修室	模擬派遣	要約技術 模擬派遣		
1/19	会議室 研修室	模擬派遣	要約技術 模擬派遣		
2/16	会議室 研修室	模擬派遣	要約技術 模擬派遣		
3/16	会議室 研修室	模擬派遣	要約技術 模擬派遣	交流会予定	第 88 号発行

会議室・研修室・スタジオ : 大分県聴覚障害者センター（大津町）
視聴覚室 : 大分県総合社会福祉会館 2 階（大津町）

第13回大分県障がい者スポーツ大会

県内の障がい者スポーツの祭典が開催され、17市町村から延べ1,237名の申し込みがあり、4つの競技が実施された。



卓球競技

障がい者スポーツ大会は3週に渡って開催された。
 5/12 県障害者福祉センターにて、卓球（3名参加）
 5/20 市営温水プールにて水泳（4名参加）
 5/27 大銀ドームにて、フライングディスク、陸上、メインの開会式が開催され、当日は以下の流れて情報保障を進めた。（10名参加）

5/27当日

現地集合→身支度→持ち物確認(前日に担当者が準備済み!)→場所確認&移動(広いので大変)→セッティング&開会式打合せ→リハーサル(変更の確認)→本番→片付け→控室に移動→各競技場所へ→詳細打合せ→各競技開始→終了後片付け→反省会。



開会式



陸上競技 表彰式

昭和36年、全国に先がけ「大分県身体障害者体育大会」を開催。平成18年からは知的、精神を加えた3障がい統合の「大分県障がい者スポーツ大会」となる。

私の障スポデビュー日。快晴。「要約筆記」のロゴが入った赤のベストと白の帽子を身につけると「戦に行く侍」の緊張感!?!と重圧を勝手に感じ、ふと笑ってしまった。現場は手慣れた様子で準備が進み、開会式が始まり少々のアクシデントにも冷静に対処する姿に驚いた。

担当のフライングディスク競技は初見だが「フリスビー」に似て親近感をもった。ホワイトボードに順位と氏名を記入し表彰席へ。それを確認し、誇らしい笑顔の競技者の顔にこちら嬉しい。心地よい疲労感と多くの感動を味わった一日だった。(佐藤 加奈子)

ぶんご梅

あのね

柳井 紀子



東京から自然豊かな大分に
 移り住んで30年。

都会から田舎の環境変化。始めの頃は、足までいれると7cmもある蜘蛛が、部屋の外に出るまで追い回し、畑に生える雑草をがむしゃらに引っっこ抜いていた。

今は、蜘蛛を見つけても気にならない。雑草に季節の変化を感じる。夕方、犬を散歩させる時、田植えの終わった水面をなでる心地良い風に「最高!」と声をあげる。夏には天の川も見える。

でも、年を取ったら困ることもあるのかな。

ぶんご梅は創刊以来続いている会員のエッセイです。

お知らせ

★設立30周年記念食事会

日時 9月9日(日) 11時~14時
場所 トキハ会館さくらの間(6階)
会費 4000円
(当日受付にて)
駐車場無料券有



★第2回登録要約筆記者研修会

2018年12月22日(土)

★平成30年度要約筆記者認定試験

2019年2月17日(日)
(旧テキストの範囲から出題)

新入会員紹介

内田裕子さん

パソコンです。
一緒に
楽しく
頑張りましょう。
よろしくお願いします。



おわび

85号で紹介した新会員の名前の漢字が間違っていました。
正しくは弘蔵祐子さんです。
申し訳ありませんでした。



厚生労働省カリキュラム準拠 要約筆記者養成テキスト第2版発行!



*上下セット 3600円(税・送料込み)

*購入方法 全要研から購入します。

1. インターネットのオンラインショップで申し込む
2. ファックスで申し込む 052-325-7071

お祝い

2017年度の全国統一
要約筆記者認定試験に
南波史恵さんが合格し
ました。
パソコンでの合格です。
おめでとうございます!



編集後記

冷たいもののおいしい季節
になりましたね。
皆様のご協力のおかげで今
号も無事に発行できました。
ありがとうございます。
次号は、9月に行われる食
事会の模様を存分にお伝えし
たいと思います。
楽しみに。(南波)

